

6 アンケート結果

本アンケートは、本計画の策定にあたり、市の環境及び施策に関する市民及び事業者の意識や、環境に配慮した取組の実施状況を把握するために実施しました。

※調査結果を見る上での留意事項

小数点 2 位以下で四捨五入をしているため、合計が 100.0%にならない場合があります。

(1) 調査の概要

調査	対象	方法	調査期間	回収数 回収率
市民アンケート	住民基本台帳により 無作為に抽出した成人、 区長、廃棄物減量等推進員を 合わせた 2,000 人	郵送により 配布・回収	令和 6(2024)年 3 月 1 日 ～ 3 月 20 日	771 通 38.6%
事業者アンケート	市内の事業所から抽出した 200 事業所	同上	同上	77 通 38.5%

(2) 市民アンケート結果

① 回答者の属性

年代【単一回答】	
10 歳代	0.5%
20 歳代	2.1%
30 歳代	4.4%
40 歳代	9.1%
50 歳代	11.5%
60 歳代	22.4%
70 歳代	34.6%
80 歳以上	14.8%
無回答	0.5%

世帯構成【単一回答】	
単身世帯	12.6%
夫婦のみ	36.3%
親と子の世帯	41.4%
親子3世帯以上	6.5%
その他	1.8%

住居形態【単一回答】	
一戸建て(持家)	84.8%
集合住宅(マンション等持家)	4.3%
一戸建て(借家)	1.2%
集合住宅(借家)	8.4%
その他	0.3%
無回答	1.0%

職業【単一回答】	
会社員・公務員	25.4%
自営業	8.0%
自由業	0.9%
家事従事	10.9%
学生	1.3%
無職	41.9%
その他	7.7%
無回答	3.9%

居住地区【単一回答】	
幸手地区	18.2%
権現堂川地区	4.4%
上高野地区	11.8%
吉田地区	8.2%
八代地区	6.5%
行幸地区	6.9%
栄地区	5.4%
長倉地区	10.6%
幸手東地区・緑台地区	18.3%
香日向地区	8.6%
無回答	1.2%

② 幸手市の地域環境に対する評価【各問単一回答】

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
①空気や水のきれいさ	21.8%	49.8%	14.4%	7.4%	5.1%	1.6%
②音や振動などの静けさ	27.9%	45.4%	16.1%	6.9%	2.7%	1.0%
③悪臭などの少なさ	31.3%	45.1%	12.2%	5.3%	4.7%	1.4%
④まちの清潔さ(ポイ捨てや不法投棄がない)	8.8%	34.8%	34.2%	18.2%	2.2%	1.8%
⑤みどりの豊かさなどの自然環境	22.0%	50.3%	18.4%	5.4%	3.0%	0.8%
⑥川などの水辺と親しめる環境	10.1%	30.4%	31.6%	19.8%	7.0%	1.0%
⑦有害鳥獣や外来種による環境への影響	8.4%	28.5%	31.4%	13.5%	16.3%	1.8%
⑧歴史的・文化的な雰囲気	7.1%	39.9%	23.0%	10.0%	18.7%	1.3%
⑨鉄道やバスなど、公共交通の便利さ	5.1%	16.3%	30.9%	42.8%	3.6%	1.3%
⑩安全にまち歩きや自転車利用ができる環境	6.9%	26.3%	32.7%	28.0%	4.2%	1.9%
⑪ごみ出し、資源回収などリサイクルしやすさ	21.8%	50.1%	16.6%	7.3%	2.6%	1.7%
⑫市のごみ収集や処理の状況	26.8%	47.9%	13.7%	5.6%	3.9%	2.1%
⑬気象災害(水害や風害等)からの安全・安心さ	8.6%	35.4%	27.1%	15.6%	12.5%	0.9%
⑭太陽光発電など再生可能エネルギーの活用	2.1%	13.0%	24.9%	12.3%	46.2%	1.6%

③ SDGs、生物多様性、カーボンニュートラルの認知【各問単一回答】

	だいたいの内容は知っている	聞いたことがあるが内容は知らない	ここではじめて知った	無回答
①SDGs(持続可能な開発目標)	43.6%	39.7%	13.5%	3.2%
②カーボンニュートラル(2050年温室効果ガス排出実質ゼロ)	36.3%	48.1%	11.4%	4.2%
③生物多様性	25.3%	46.8%	24.0%	3.9%

④ 身近な環境配慮行動の状況【各問単一回答】

	ほぼ行っている	あまり行っていないが今後は行いたい	あまり行っていない。今後も行わない	自分に当てはまらない。わからない	無回答
①冷蔵庫、調理器具、テレビ、照明等の使い方でこまめに節電	66.4%	23.6%	4.4%	2.2%	3.4%
②冷暖房機器の設定温度を控えめにするなど省エネの実践	72.8%	17.5%	4.8%	1.7%	3.2%
③バス・電車、自転車など環境負荷の少ない移動手段の活用	35.7%	30.9%	20.5%	9.7%	3.2%
④水や湯、風呂の使い方で節水や省エネの実践	59.7%	28.8%	7.1%	1.4%	3.0%
⑤緑のカーテンや住まい周辺の緑化による省エネの実践	20.6%	41.5%	22.7%	11.9%	3.2%
⑥再生電力などCO ₂ 排出の少ない電力会社の電力を活用	14.1%	35.5%	23.6%	21.5%	5.2%
⑦自宅で太陽光発電を使っている	8.8%	9.6%	40.2%	36.8%	4.5%
⑧食べ残しをしない、必要以上に食料品を買わない	65.8%	24.6%	4.0%	2.1%	3.5%
⑨レジ袋など、ごみになるものを買わない・貰わない	63.3%	22.2%	8.7%	2.3%	3.5%
⑩詰め替え製品や再生材料の製品などの利用	65.6%	21.0%	5.8%	3.6%	3.9%
⑪ごみの分別、リサイクルによるごみの減量	82.6%	11.2%	1.6%	1.6%	3.1%
⑫住まい周辺の清掃や環境保全活動に参加	46.7%	30.7%	12.6%	6.4%	3.6%

⑤ 幸手市の緑の豊かさに関する評価、望ましい方向性

幸手市の緑の量の変化【単一回答】	
増えている	1.8%
やや増えている	7.7%
やや減っている	36.2%
減っている	23.6%
わからない	27.6%
無回答	3.1%
合計	1.8%

幸手市で豊かだと感じる緑【制限なし複数回答】	
公園・緑地の緑	56.7%
田畑等の農地の緑	39.8%
河川(河川敷)や水辺の緑	33.5%
道路の緑(街路樹等)	26.8%
住宅地の緑(生垣・庭木等)	22.2%
学校など公共施設の緑	19.2%
伝統的な屋敷林や社寺林等	18.4%
雑木林(平地林、斜面林等)	7.7%
大きな店舗や工場などの緑	6.4%

幸手市で守り育てていくべきと思われる緑【制限なし複数回答】	
公園・緑地の緑	73.5%
道路の緑(街路樹等)	46.8%
河川(河川敷)や水辺の緑	45.9%
学校など公共施設の緑	40.3%
田畑等の農地の緑	30.0%
伝統的な屋敷林や社寺林等	29.1%
住宅地の緑(生垣・庭木等)	21.7%
大きな店舗や工場などの緑	15.0%
雑木林(平地林、斜面林等)	13.6%

⑥ 環境政策の望ましい方向性

幸手市の緑の保全、生物多様性の確保に向けて重点的に進めるべき取組【3 つまで選択】	
公園・緑地等の適切な維持管理	56.8%
川・水路等の水辺環境の保全	52.4%
緑の保全(今ある自然環境の保護)	52.1%
外来生物種の拡大防止	28.5%
緑の再生(今ある自然環境の改善)	26.5%
農地の保全と農業の推進	25.3%
鳥獣被害の防止対策の推進	21.5%
ボランティア団体等への活動支援	7.8%
講習会・イベント等普及活動	4.5%

幸手市の良好な生活環境の保全・確保に向けて重点的に進めるべき取組 【3 つまで選択】	
安全な歩行環境の確保	37.4%
公共交通の充実	36.4%
下水道等の整備・普及	34.9%
ポイ捨て・不法投棄の防止	31.6%
空き地・空き家の環境保全対策	31.6%
水質汚濁防止等水環境の保全	30.6%
大気環境の保全	23.5%
自転車利用環境の充実	18.4%
土壌・地下水汚染の防止	10.4%
騒音・振動防止対策の普及	10.0%
有害物質等の環境リスク対策	8.7%
悪臭防止対策の普及	6.4%

ごみの減量・資源化など循環型社会の形成に向けて重点的に進めるべき取組 【3 つまで選択】	
ごみの分別徹底と資源化促進	45.4%
ごみ回収・資源回収の効率化	32.0%
ごみ処理施設の整備・管理	31.4%
4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)の普及と促進	31.3%
食品ロス対策の普及と推進	27.5%
ごみ処理に関する情報提供	23.0%
プラスチックごみ対策の推進	21.3%
災害時廃棄物処理対策の推進	17.9%
ごみ出し困難世帯への対応	17.4%
地産地消の推進	16.6%
プラごみゼロウィークの推進	2.9%

環境教育・環境学習・環境保全活動の推進に向けて重点的に進めるべき取組 【2 つまで選択】	
子どもの環境教育の推進	62.3%
市民等の環境保全活動の支援	37.5%
自然体験等環境学習機会の充実	30.0%
環境ボランティアの育成	17.9%
環境学習教材の充実・提供	15.2%
環境イベント等交流機会の充実	10.8%

⑦ 気候変動影響に対する不安【3 つまで選択】

豪雨や強風等の風水害の多発	83.0%
気温上昇による熱中症や体調不良の増加	60.1%
降水量の変化など水資源や水環境への影響	42.3%
気候変化、病虫害などによる農業生産への影響	26.8%
蚊など感染症等媒介生物の生息拡大	23.9%
自然環境の変化や生物多様性への影響	19.6%
都市・生活基盤への影響	12.7%
桜の開花時期変化など観光や行事への影響	5.1%

⑧ 住宅設備や自動車に係るエネルギー対策への行動・関心

	既に利用している	関心があり、今後利用を検討したい	関心はあるが利用は考えていない	特に関心はない、わからない	無回答
①太陽光発電	9.2%	14.1%	55.8%	16.9%	4.0%
②家庭用蓄電池	3.2%	27.1%	46.0%	18.5%	5.1%
③高効率給湯器	30.5%	14.0%	31.6%	18.8%	5.1%
④家庭用燃料電池(エコフォーム等)	0.4%	15.0%	44.4%	34.6%	5.6%
⑤太陽熱利用温水器	4.8%	10.1%	46.4%	32.8%	5.8%
⑥断熱・遮熱・高気密化(窓、壁、床、屋根)	19.3%	21.9%	39.2%	13.9%	5.7%
⑦ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)	1.2%	7.9%	30.1%	55.3%	5.6%
⑧次世代自動車(PHV、EV、FCV)への乗り換え	3.2%	22.0%	41.8%	27.8%	5.2%
⑨省エネルギー効率の良い家電への切替え	12.5%	44.1%	28.1%	11.2%	4.2%
⑩生ごみ処理機の利用	2.7%	22.8%	44.2%	25.2%	5.1%

⑨ カーボンニュートラルの取組に対する評価

	優先的に進める必要がある	重要だが急がないで進める	あまり重要でない	わからない	無回答
①ゼロカーボンシティなど脱炭素社会への理解普及	26.1%	32.9%	4.4%	30.6%	6.0%
②温暖化や気候変動に関する環境教育・環境学習の推進	52.9%	25.8%	3.0%	11.9%	6.4%
③省エネ意識の普及・行動促進(COOL CHOICE の普及)	35.9%	35.9%	4.2%	17.6%	6.4%
④家庭での太陽光発電・蓄電設備の導入の普及	18.4%	45.3%	14.4%	16.2%	5.7%
⑤公共交通の充実や省エネ型のまちづくりの推進	48.8%	32.7%	3.6%	9.3%	5.6%
⑥電動車(EV等)の普及など脱炭素型移動手段の充実	19.5%	48.5%	11.7%	14.3%	6.1%
⑦公共施設や事業所等での再生可能エネルギー利用の促進	47.6%	32.0%	2.7%	11.8%	5.8%
⑧太陽光発電以外の再生可能エネルギー活用の普及	29.2%	42.8%	4.9%	17.1%	6.0%
⑨地域での再生可能エネルギーの発電・供給のしくみづくり	26.2%	40.1%	6.6%	20.6%	6.5%
⑩ZEH・ZEB など住宅や建物のゼロエネルギー化の推進	11.3%	37.1%	10.6%	34.8%	6.2%
⑪大規模太陽光発電施設立地等に伴う影響への対策	24.6%	33.9%	9.5%	25.8%	6.2%
⑫気候変動に伴う自然災害の回避と減災対策の推進	63.2%	19.8%	2.3%	8.9%	5.7%
⑬気候変動に伴う熱中症や感染症など健康被害の回避	61.6%	24.5%	1.8%	6.5%	5.6%
⑭雑木林・水辺、公園緑地の整備など市街地の高温化防止	47.6%	36.4%	3.5%	7.3%	5.2%
⑮市民・事業者・学校・公的機関の連携・協働	46.2%	33.6%	2.7%	11.9%	5.6%
⑯家庭での緑化の推進、または、住宅地の緑化の推進	22.8%	49.2%	10.1%	11.9%	6.0%

(3) 事業者アンケート結果

① 回答者の属性

主な業種【単一回答】	
農林水産業	1.3%
建設業	5.2%
製造業	22.1%
卸売業	2.6%
飲食・宿泊業	6.5%
運輸・通信業	7.8%
不動産業	2.6%
金融・保険業	0.0%
医療・福祉業	3.9%
教育・学術業	0.0%
小売業	33.8%
その他	11.7%
無回答	2.6%

従業員数(非正規雇用を含む)【単一回答】	
5人未満	33.8%
5～9人	18.2%
10～19人	10.4%
20～29人	10.4%
30～49人	10.4%
50～99人	6.5%
100人以上	6.5%
無回答	3.9%

形態【制限なし複数回答】	
本社・本店	32.5%
支店・営業所	15.6%
工場・加工所	20.8%
店舗・販売所	40.3%
宿泊・研修施設	0.0%
物流施設	3.9%
倉庫・資材置場	11.7%
発電等エネルギー供給施設	1.3%
田・畑・樹園地	1.3%
その他	3.9%
無回答	6.5%

② 幸手市の地域環境に対する評価

	良い、問題はない	どちらかといえば良い	どちらかといえば悪い	悪い、問題が多い	どちらともいえない、わからない	無回答
①空気や水のきれいさ	28.6%	51.9%	6.5%	2.6%	7.8%	2.6%
②音や振動などの静けさ	28.6%	46.8%	11.7%	5.2%	3.9%	3.9%
③悪臭などの少なさ	33.8%	44.2%	11.7%	2.6%	6.5%	1.3%
④まちの清潔さ(ゴミ捨てや不法投棄がない)	10.4%	44.2%	28.6%	7.8%	6.5%	2.6%
⑤みどりの豊かさなどの自然環境	28.6%	53.2%	9.1%	1.3%	5.2%	2.6%
⑥川などの水辺と親しめる環境	19.5%	36.4%	20.8%	5.2%	15.6%	2.6%
⑦地下水など水資源の豊かさ	10.4%	33.8%	15.6%	3.9%	35.1%	1.3%
⑧農地の保全・活用や地産地消の取り組み	5.2%	32.5%	26.0%	5.2%	29.9%	1.3%
⑨有害鳥獣や外来種による環境への影響	3.9%	23.4%	27.3%	10.4%	32.5%	2.6%
⑩歴史的・文化的な雰囲気	6.5%	36.4%	19.5%	2.6%	33.8%	1.3%
⑪鉄道やバスなど、公共交通の便利さ	2.6%	18.2%	35.1%	36.4%	5.2%	2.6%
⑫安全にまち歩きや自転車利用ができる環境	3.9%	29.9%	31.2%	20.8%	11.7%	2.6%
⑬ごみの減量化・資源化・処理など	7.8%	42.9%	18.2%	7.8%	22.1%	1.3%
⑭気象災害(水害や風害など)からの安全安心	5.2%	24.7%	31.2%	14.3%	22.1%	2.6%
⑮太陽光発電など再生可能エネルギー活用	3.9%	3.9%	28.6%	5.2%	55.8%	2.6%
⑯幸手の環境について知る機会や情報の充実	3.9%	18.2%	27.3%	10.4%	39.0%	1.3%

③ 事業所における環境対策の実施状況【各問単一回答】

	特に重点的に取り組んでいる	取り組んでいるが、より積極的に取り組みたい	あまり行っていない、今後も行わない	自所には該当しない、わからない	無回答
①日常の環境配慮(省エネ省資源、エコドライブ等)を計画的に推進	9.1%	59.7%	14.3%	11.7%	5.2%
②食品ロス対策を推進	10.4%	36.4%	9.1%	40.3%	3.9%
③プラスチック廃棄物対策や代替素材活用の推進	6.5%	48.1%	22.1%	18.2%	5.2%
④製造・流通・販売等における資源循環利用を推進	5.2%	44.2%	15.6%	27.3%	7.8%
⑤物流の効率化、省エネ・省資源を推進	13.0%	46.8%	10.4%	24.7%	5.2%
⑥雨水・処理水の活用推進、節水対策の推進	2.6%	26.0%	37.7%	28.6%	5.2%
⑦低燃費車・電動車への切り替えを推進	2.6%	37.7%	33.8%	20.8%	5.2%
⑧公共交通機関や自転車の利用を推奨	1.3%	16.9%	50.6%	26.0%	5.2%
⑨敷地・建物の緑化、建物のエネルギーマネジメントの推進	6.5%	37.7%	32.5%	19.5%	3.9%
⑩照明のLED化や空調の効率化、CO ₂ 排出削減を推進	26.0%	49.4%	13.0%	7.8%	3.9%
⑪太陽光発電等再生可能エネルギー設備の導入	11.7%	18.2%	48.1%	18.2%	3.9%
⑫再エネ電力やCO ₂ 排出係数の少ない電力の購入	6.5%	29.9%	40.3%	19.5%	3.9%
⑬温室効果ガス排出削減の目標設定・計画的推進	5.2%	28.6%	35.1%	27.3%	3.9%
⑭社会貢献活動(ボランティア、美化活動、支援等)の推進	10.4%	41.6%	26.0%	19.5%	2.6%
⑮SDGsへの取組を計画的に推進	7.8%	33.8%	28.6%	22.1%	7.8%

④ 幸手市の緑の豊かさに関する評価、望ましい方向性

幸手市の緑の量の変化【単一回答】	
増えている	0.0%
やや増えている	7.8%
やや減っている	32.5%
減っている	18.2%
わからない	37.7%
無回答	3.9%
合計	0.0%

n=77

幸手市で豊かだと感じる緑【制限なし複数回答】	
公園・緑地の緑	53.2%
田畑等の農地の緑	50.6%
河川(河川敷)や水辺の緑	33.8%
道路の緑(街路樹等)	23.4%
伝統的な屋敷林や社寺林等	18.2%
学校など公共施設の緑	14.3%
雑木林(平地林、斜面林等)	9.1%
住宅地の緑(生垣・庭木等)	9.1%
大きな店舗や工場などの緑	9.1%

幸手市で守り育てていくべきと思われる緑【制限なし複数回答】	
公園・緑地の緑	74.0%
河川(河川敷)や水辺の緑	49.4%
学校など公共施設の緑	42.9%
田畑等の農地の緑	36.4%
伝統的な屋敷林や社寺林等	35.1%
道路の緑(街路樹等)	35.1%
大きな店舗や工場などの緑	20.8%
住宅地の緑(生垣・庭木等)	11.7%
雑木林(平地林、斜面林等)	9.1%

⑤ 環境政策の望ましい方向性

幸手市の緑の保全、生物多様性の確保に向けて重点的に進めるべき取組【3 つまで選択】	
緑の保全(今ある自然環境の保護)	57.1%
公園・緑地等の適切な維持管理	57.1%
川・水路等の水辺環境の保全	40.3%
緑の再生(今ある自然環境の改善)	28.6%
外来生物種の拡大防止	26.0%
鳥獣被害の防止対策の推進	19.5%
農地の保全と農業の推進	18.2%
ボランティア団体等への活動支援	13.0%
講習会・イベント等普及活動	2.6%

幸手市の良好な生活環境の保全・確保に向けて重点的に進めるべき取組【3 つまで選択】	
公共交通の充実	44.2%
安全な歩行環境の確保	40.3%
空地・空家の環境保全対策	37.7%
ポイ捨て・不法投棄の防止	33.8%
下水道等の整備・普及	27.3%
自転車利用環境の充実	19.5%
大気環境の保全	18.2%
水質汚濁防止等水環境の保全	18.2%
有害物質等の環境リスク対策	11.7%
土壌・地下水汚染の防止	10.4%
騒音・振動防止対策の普及	7.8%
公共交通の充実	3.9%

ごみの減量・資源化など循環型社会の形成に向けて重点的に進めるべき取組 【3 つまで選択】	
4R(リデュース、リデュース、リユース、リサイクル)の普及と促進	37.7%
ごみ処理施設の整備・管理	35.1%
ごみの分別徹底と資源化促進	31.2%
地産地消の推進	31.2%
ごみ回収・資源回収の効率化	28.6%
ごみ処理に関する情報提供	22.1%
食品ロス対策の普及と推進	20.8%
ごみ出し困難世帯への対応	16.9%
プラスチックごみ対策の推進	10.4%
災害時廃棄物処理対策の推進	9.1%
プラごみゼロウィークの推進	1.3%

環境教育・環境学習・環境保全活動の推進に向けて重点的に進めるべき取組 【2 つまで選択】	
子どもの環境教育の推進	67.5%
自然体験等環境学習機会の充実	28.6%
市民等の環境保全活動の支援	24.7%
環境ボランティアの育成	18.2%
環境イベント等交流機会の充実	13.0%
環境学習教材の充実・提供	11.7%

⑥ 気候変動影響に対する認識 【3 つまで選択】

豪雨や強風等の風水害の多発	84.4%
気温上昇による熱中症や体調不良の増加	64.9%
蚊など感染症等媒介生物の生息拡大	20.8%
降水量の変化など水資源や水環境への影響	19.5%
気候変化、病虫害などによる農業生産への影響	18.2%
桜の開花時期変化など観光や行事への影響	14.3%
都市・生活基盤への影響	13.0%
自然環境の変化や生物多様性への影響	10.4%

⑦ 建物設備や自動車に係るエネルギー対策への行動・関心

	既に導入し、利用している	導入を予定、検討している	関心があり、今後利用したい	関心はあるが、利用は考えていない	自所に該当しない、わからない	無回答
①太陽光発電等の再エネ発電設備	14.3%	6.5%	20.8%	40.3%	14.3%	3.9%
②蓄電システム	7.8%	1.3%	31.2%	44.2%	11.7%	3.9%
③高効率熱供給システム(コジェネ、ヒートポンプ等)	0.0%	1.3%	23.4%	42.9%	26.0%	6.5%
④燃料電池	1.3%	0.0%	15.6%	42.9%	35.1%	5.2%
⑤太陽熱利用温水器	1.3%	1.3%	14.3%	48.1%	31.2%	3.9%
⑥バイオマス資源化や燃料利用設備等	1.3%	0.0%	13.0%	39.0%	42.9%	3.9%
⑦ZEB や建物の断熱・遮熱・高気密化	1.3%	2.6%	22.1%	33.8%	35.1%	5.2%
⑧BEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)	1.3%	0.0%	10.4%	28.6%	54.5%	5.2%
⑨次世代自動車(PHV、EV、FCV 等電動車など)	2.6%	0.0%	27.3%	33.8%	31.2%	5.2%
⑩省エネやエネルギー効率の良い機器	6.5%	6.5%	42.9%	24.7%	15.6%	3.9%

⑧ カーボンニュートラルの取組に対する評価

	優先的に進める必要がある	重要だが急がないで進める	あまり重要でない	わからない	無回答
①ゼロカーボンシティなど脱炭素社会への理解普及	18.2%	45.5%	5.2%	24.7%	6.5%
②温暖化や気候変動に関する環境教育・環境学習の推進	37.7%	37.7%	5.2%	11.7%	7.8%
③省エネ意識の普及・行動促進(COOL CHOICE の普及)	24.7%	40.3%	7.8%	20.8%	6.5%
④家庭での太陽光発電・蓄電設備の導入の普及	16.9%	53.2%	14.3%	10.4%	5.2%
⑤公共交通の充実や省エネ型のまちづくりの推進	36.4%	45.5%	6.5%	3.9%	7.8%
⑥電動車(EV等)の普及など脱炭素型移動手段の充実	18.2%	53.2%	16.9%	6.5%	5.2%
⑦公共施設や事業所等での再生可能エネルギー利用の促進	29.9%	42.9%	11.7%	9.1%	6.5%
⑧太陽光発電以外の再生可能エネルギー活用の普及	20.8%	41.6%	11.7%	20.8%	5.2%
⑨地域での再生可能エネルギーの発電・供給のしくみづくり	14.3%	48.1%	14.3%	18.2%	5.2%
⑩ZEH・ZEB など住宅や建物のゼロエネルギー化の推進	11.7%	37.7%	9.1%	33.8%	7.8%
⑪大規模太陽光発電施設立地等に伴う影響への対策	22.1%	37.7%	13.0%	20.8%	6.5%
⑫気候変動に伴う自然災害の回避と減災対策の推進	54.5%	28.6%	1.3%	9.1%	6.5%
⑬気候変動に伴う熱中症や感染症など健康被害の回避	59.7%	27.3%	1.3%	6.5%	5.2%
⑭雑木林・水辺、公園緑地の整備など市街地の高温化防止	46.8%	37.7%	2.6%	7.8%	5.2%
⑮市民・事業者・学校・公的機関の連携・協働	40.3%	37.7%	5.2%	10.4%	6.5%
⑯家庭での緑化の推進、または、住宅地の緑化の推進	19.5%	55.8%	13.0%	6.5%	5.2%